

令和7年7月20日執行 参議院福島県選出議員選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

石原 洋三郎 主要政策

1 大都会一極集中をやめて、 地方が輝く時代へ

地方の過疎化・大都会への一極集中は、国土の荒廃と地方経済の疲弊・国民生活の疲弊・人心の疲弊を招きます。均衡ある国土の発展と、豊かな国土の創出を図ることで、日本の国力の復活を目指します。地方が良くなれば、日本が良くなる。新たな日本発展型モデルを構築いたします。

2 格差社会の是正と 一億総中流社会の再現

高度経済成長は、一億総中流社会を実現しました。しかしながら、バブル崩壊後それらは変わり、格差が拡大する社会となりました。雇用の不安をなくすと同時に、給料・賃金の格差をなくし、公平・公正な所得再分配機能を高めます。法人税・所得税・消費税の望ましいあり方を追求します。

3 安心して生活できる 社会保障制度の確立

少子高齢化・人口減少が深刻化しております。老後の生活不安を取り除き、働き盛りの人が安心して生活できる社会をつくりまします。年金制度の安定化、医療・福祉の充実、介護支援体制・育児支援体制の拡充に努め、児童手当の拡充など少子化・人口減少に歯止めをかけられるよう、誰もが希望を持てる社会を推進いたします。

4 農林漁業の再生と 商工業の活性化

大震災後の被害から立ち直り、また、物価上昇に対応できるようにするためにも農産物価格の底上げを図ります。また、後継者不足が解消されるような、個別所得補償制度をバージョンアップした『食農支払』の創設や魅力ある農林漁業の創出を目指します。また、インバウンドや県内外から人の需要が創出できるよう、町のにぎわい創りに重点を置き、商工業の活性化を図ります。

5 調和のとれた県土（はま・なか・あいづ）の 発展とSDGsの取り組み

誰もが安心できるふるさと創生が求められます。安全な住環境は勿論、交通インフラ網の整備や観光資源の回遊性、特産品の高付加価値化を進め、地域特徴を最大限活かした魅力あふれるふる里「世界の福島」を推進致します。地域の特徴である花や音楽、祭り、お酒など、これまで築き上げてきた伝統的な文化や豊かな環境を次世代に伝えていきます。そして、省エネの推進・新エネの普及啓発により、自然を大切に世界にも誇れる環境共生型エネルギー社会を、福島から発信致します。



公式ホームページ



公式フェイスブック

主な経歴
◆福島市出身◆昭和48年3月22日生
◆福島県立福島高等学校卒業
◆慶應義塾大学(経済学部)卒業
◆株明電舎勤務を経て◆元農業委員
◆前福島市議会議員◆元衆議院議員



立憲民主党公認
石原洋三郎

52才

少子高齢・人口減少社会の深刻化、大都会一極集中・地方の過疎化、緊迫化する東アジア情勢、戦争や核の脅威、地球の気候変動や大災害の頻発化など、我が国日本は、今、大きな岐路に立っています。10年・20年後、私たち国民は安心して豊かに暮らしているのでしょうか。生き残るためにも、今こそ、変わらなくてはなりません。切実な課題に立ち向かうことが必要です。そして、すべての国民は、日本人としての自信と誇りを持つことからスタートします。地方重視、生活重視、暮らし重視の政治を実現します。



無所属
えんどう
遠藤
ゆうだい
雄大

安全・安心な
社会の実現を
目指します！！



自民党公認
森まさこ
1964年8月22日、
福島県いわき市生まれ

元法務大臣・元少子化担当大臣として、数々の政策を実現、
**ふくしまを
守る！**
母として、
弁護士として

◎物価高対策に万全を期す
コメの価格対策、ガソリン代引き下げ、電気やガス価格
対応で国民の暮らしを守ります。

◎国を守る
日本の立場を主張し、国益を守る外交。厳しい安全保障
環境下で国と国民を守り抜く。アメリカ関税で影響を受ける
企業への支援強化、雇用維持、国内消費喚起、産業構造の転換。

◎地方と若者に優しい税制改革を
地方でがんばる人をもっと応援。
社会に出る若者が、もっと挑戦しやすい制度へ。

←これまでの実績はコチラ
<https://morimasako.com>



森まさこ6つの約束

- 1 物価高対策、関税対策
- 2 福島の復興を前へ！
- 3 観光・交通・農林畜水産業を守る！
- 4 経済発展、ふくしまブランド産業創出
- 5 人口減少、医療介護、女性活躍、教育
- 6 一極集中の解消、防災、国土強靱化

クリーンな政治へ！信なくば立たず。
政治改革を断行します。
ポピュリズムに陥らない、真つ当な政治を目指します。

森まさこプロフィール

1988年 東北大学法学部 卒業
1995年 弁護士登録・結婚
1998年 第一子出産
1999年 米国ニューヨーク大学法科大学院
2002年 第二子出産
2005年～2006年 金融庁(課長補佐・検査官)
2007年 参議院議員選挙にて初当選
2012年 初入閣(少子化、女性活力大臣)
2013年 参議院議員選挙にて再選(2期目)
2019年 参議院議員選挙にて再選(3期目)、法務大臣
2021年 内閣総理大臣補佐官(女性活躍担当)
現在 自民党 東日本大震災復興加速化本部副本部長
人口減少対策議員連盟会長

防災士、国際危機管理資格、東京大学災害対策研究生

日本人ファースト参政党

“3つの柱と9の政策”

これ以上、**日本**を壊すな！

詳しい参政党の政策はこちら▶

1 日本人を豊かにする の柱 ～経済・産業・移民～

- 1 “集めて配る”より、まず **減税**
国民負担率を上限35%に抑え、減税と社会保障料削減で給料の2/3は手取りで残す。
- 2 “勝つ産業”で **日本再興**
人工知能・製造業(自動車など)・サブカルチャーを重点政策「三本の矢」として支援する。
- 3 **行き過ぎた
外国人受け入れに反対**
日本は日本人で支える国に。移民の課題は「外国人総合政策庁」で一括して取り扱う。

2 日本人を守り抜く の柱 ～食と健康・一次産業～

- 4 **米の確保と食の安全**
食料自給率100%、食品表示法の改善、オーガニック給食を推進する。
- 5 GoToトラベルで **医療費削減**
健康で医療費削減に協力した高齢者には国内旅行券を配布し、外国人に依存しない観光業に再構築する。
- 6 **金儲け医療・WHO
パンデミック条約に反対**
医薬品業界や各国の利権が絡むWHO主導の新型コロナウイルス対策を見直す。

3 日本人を育む の柱 ～教育・人づくり～

- 7 偏差値重視の**管理教育を廃止**
偏差値重視の管理教育から「愛と勇気を育む」人格形成教育に変える。
- 8 子供一人につき**月10万円**
安心して子育てできる経済支援。0～15歳に月10万円の教育給付金を支給する。
- 9 憲法づくりで**政治に哲学を**
参政党の憲法草案はこちら▶
憲法でも改憲でもなく、ゼロから憲法を創ること国民の意識改革を促す。



比例も参政党へ

大山りさこ
プロフィール



参政党公認
大山りさこ
五十一歳

令和7年7月20日執行 参議院福島県選出議員選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会



NHK党コールセンター お気軽にお電話ください

03-3696-0750



NHK党
越智
おち ひろゆき
寛之

トランプ
大統領の

移民政策に賛成する党です。
外国人への生活保護を廃止！
不法移民は直ちに国外追放！

日本国民を守るため、NHK党は不法移民に対して断固とした対応をしていきます。

移民大国といわれるアメリカでも不法移民を制御できず、あらゆる場所で暴動や略奪が起こり、海兵隊の兵士が派遣されるほど治安が悪化しています。独断的で強権的とのイメージもあるトランプ大統領ですが、不法移民の国外追放・強制送還は、自国民を守るための当然の決断なのです。

日本は出生率が過去最低になる一方、総人口に占める外国人割合が増加しており、このままではアメリカのように制御できなくなる将来もそう遠くありません。

未来ある子どもたちのためにも、これ以上日本に外国勢力を増やしてはいけません。暴動や略奪など無い、平和な日本を守るために命がけで政治改革を進めていきます。

生活保護受給者のNHK受信料は無料なのに、年金受給者にはNHK受信料が請求されます。これっておかしくないですか？

全ての国民はNHK受信料を支払わなくて大丈夫です。
NHK受信料の支払いは任意であり、国民の義務ではありません。
NHK党は年金受給者のNHK受信料を無料にします！

全ての国民はNHK受信料を支払わなくて大丈夫です。

NHK受信料の支払いは任意であり、国民の義務ではありません。

NHK党は年金受給者のNHK受信料を無料にします！

NHK党はNHK受信料を不払いするあなたを全力でお守りし、不法移民から国民を守ります。そのためには、あなたの投票がとても大切になります。1枚目の投票用紙には、選挙区のNHK党公認候補者名を、2枚目の投票用紙には「NHK党」とお書きください。あなたが投票する選挙区と比例区の2票が必要です。

NHK受信料を不払いする国民を増やして、NHKをぶっ壊す！

第二十七回 参議院 比例代表 選出議員選挙投票
○注意 一人書くこと
候補者の氏名を、欄内に一人書くこと。
候補者の氏名に代えて政党その他の政治団体の名称又は略称を、欄内に一つ書くこともできる（注）

7月20日(日)は第27回参議院議員 通常選挙の投票日です。

投票日に投票できない方は、

期日前 投票制度

又は

不在者 投票制度

を利用しましょう。



福島県選挙管理委員会・ 福島県明るい選挙推進協議会